

株主の皆様へ

第68期事業のご報告

2018年4月1日から2019年3月31日まで



福留八ム株式会社

証券コード2291

CONTENTS

株主の皆様へ	1
事業の概況	2
セグメント別の概況	3
セグメント別売上高	4
対処すべき課題	5
利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
連結財務ハイライト	6
連結財務諸表	8
個別財務諸表	12
株式概況	15
会社概況	16



代表取締役社長 中 島 修 治

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに「第68期事業のご報告」をお届けいたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

2019年6月

事業の概況

●事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策を背景に、企業収益の好調の持続や雇用・所得環境の改善がみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移したものの、英国のEU離脱問題や貿易摩擦の長期化等への懸念が高まっているほか、原油価格の上昇、さらには7月から9月において台風・豪雨等の相次ぐ自然災害も重なり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、創業100周年に向けて経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施いたしました。また、製造コスト等の上昇が当社の経営を強く圧迫する要因となっている状況のなか、作業効率の改善や仕入の見直しを重視し、コスト削減努力を継続してまいりました。

販売に関しましては、「JAS特級あらびきポークウインナー」や「花ソーセージ」のCM放映を一部リニューアルし、販売強化を図るとともに、商標登録ブランド「ロマンティック街道」シリーズに加え、オリジナル商品「花ソーセージ」などの重点商品の販売に注力してまいりました。また、2019年3月に創業100周年を迎え、次の100年に向けた統一ブランドとして新ブランド「昂(すばる)」を打ち出し、主力商品である「JAS特級あらびきポークウインナー」「お料理マイスターあらびきウインナー」等にブランドロゴをつけ、販売拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、競合他社との価格競争の激化などにより、257億37百万円(前期比1.2%減)となりました。利益につきましては、国内牛肉相場の高値継続や製造コスト、物流コスト等の上昇などにより、営業損失は1億49百万円(前期は営業利益1億95百万円)、経常損失は1億9百万円(前期は経常利益2億22百万円)となりました。当期純損益につきましては、繰延税金資産の取崩しにより、法人税等調整額を1億60百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は3億19百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益2億6百万円)となりました。

セグメント別の概況

●加工食品事業

加工食品事業につきましては、消費者の節約志向が続くなか、昴ブランド商品の「JAS特級あらびきポークウインナー」や「肉厚ハンバーグ」が堅調に推移いたしました。企業間競争の激化等により、売上高は減少いたしました。利益面におきましては、原材料価格の上昇や岡山工場の建設に伴う費用の増加、動力費等の製造コストの上昇により前期を下回りました。

その結果、売上高は112億74百万円（前期比1.9%減）となりました。

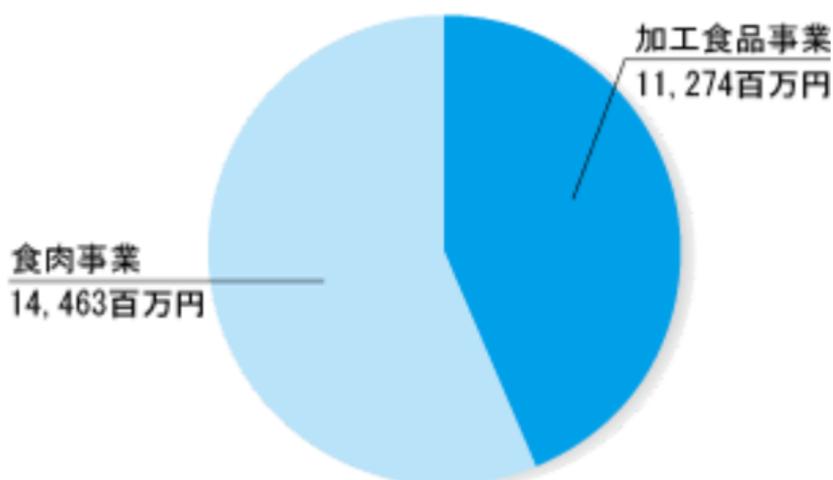
●食肉事業

食肉事業につきましては、国産牛肉は、市場ニーズに合った提案を行い、売上高、販売量とも増加いたしました。国産豚肉は、国内豚肉相場の変動や競争激化により売上高、販売量とも減少いたしました。輸入牛肉は、豪州産、ニュージーランド産牛肉が堅調に推移し、売上高、販売量とも増加いたしました。輸入豚肉は、国産豚肉からの代替需要はありましたが、競争激化により売上高、販売量とも減少いたしました。

その結果、売上高は144億63百万円（前期比0.6%減）となりました。

セグメント別売上高

区 分	売 上 高	構 成 比	前 期 比
加工食品事業	11,274百万円	43.8%	△1.9%
食 肉 事 業	14,463百万円	56.2%	△0.6%
合 計	25,737百万円	100.0%	△1.2%



対処すべき課題

今後の国内景気の動向は、緩やかな回復傾向が期待されるものの依然として先行き不透明であり、原材料や動力費等の製造コストの上昇、企業間競争の激化や雇用問題等により厳しい状況で推移するものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは「JAS特級あらびきポークウインナー」や「花ソーセージ」のCM放映のエリア拡大や情報誌「ザ・プレミアムブック」の継続発刊等により、さらなる認知度の向上に努めてまいります。また、2019年3月に創業100周年を迎え、新ブランド「昂(すばる)」ブランドを立ち上げ、「JAS特級あらびきポークウインナー」や「お料理マイスターあらびきウインナー」などの主力商品の販売・販路拡大に努めるとともに、加工食品事業における新商品の開発強化、商標登録ブランド「ロマンティック街道」シリーズやオリジナル商品「花ソーセージ」など既存主要商品の販売に注力してまいります。2019年4月に岡山工場(岡山県浅口市)稼働により関西や山陰、四国方面へ向けた生産・供給拠点とし販路拡大とウインナー類及びデリカ商品の安定的な生産・収益の確保に努めてまいります。さらには、作業効率の改善や仕入の見直し等の生産性向上を柱とした業務の効率化を進めコスト削減による競争力の強化を図るほか、当社グループのモットーであります「安心・安全」な商品造りに注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主の皆様への利益配分につきましては、強固な経営基盤に基づく安定的な配当の継続を基本方針としております。

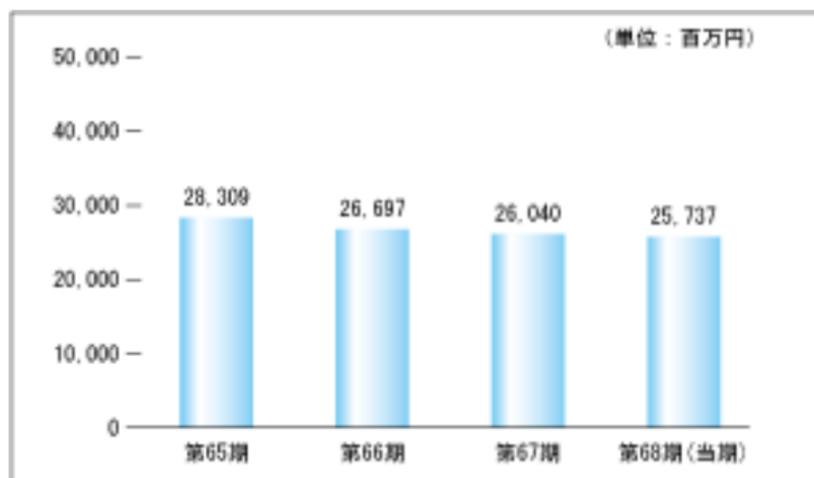
今後につきましては、より一層採算性の向上を図り、収益基盤を強化するなかで内部留保の充実と、将来にわたって安定した利益配分を行うことにより株主の皆様のご期待に沿うべく努力をしてまいります。

当期につきましては、2019年5月13日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の処分に関する決議をいたしました。当期の剰余金の配当につきましては、1株につき15円を実施することといたしました。

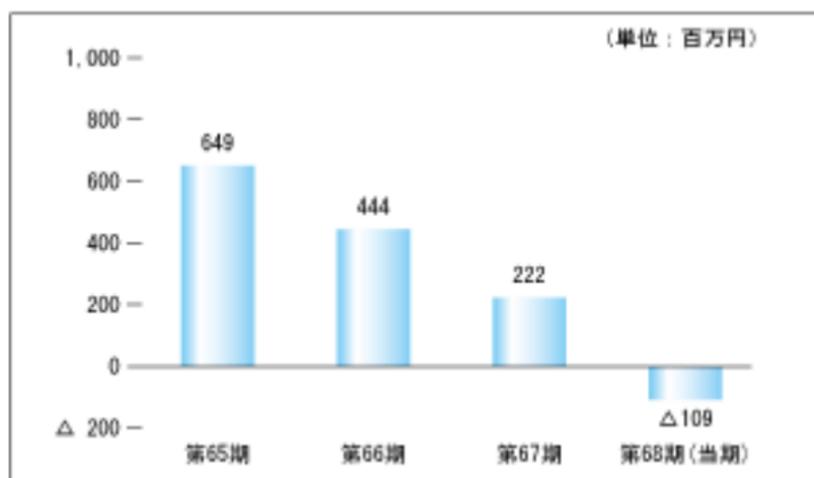
当社普通株式1株につき金15円	総額	50百万円
剰余金の配当が効力を生じる日		2019年6月5日

連結財務ハイライト

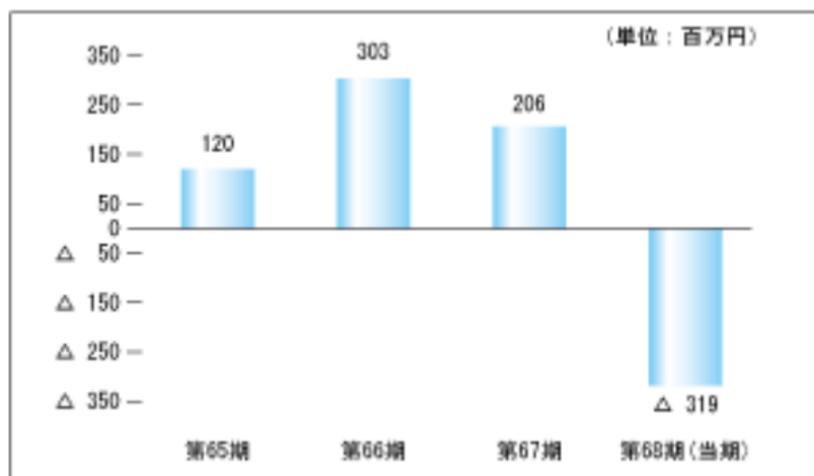
●売上高



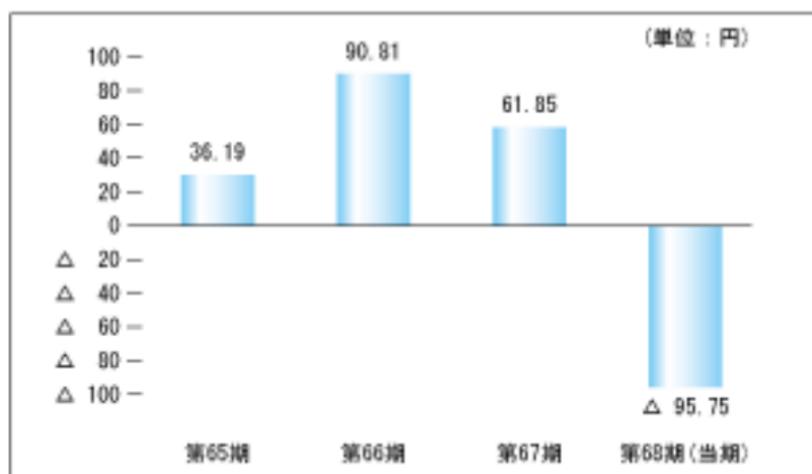
●経常利益



●親会社株主に帰属する当期純利益

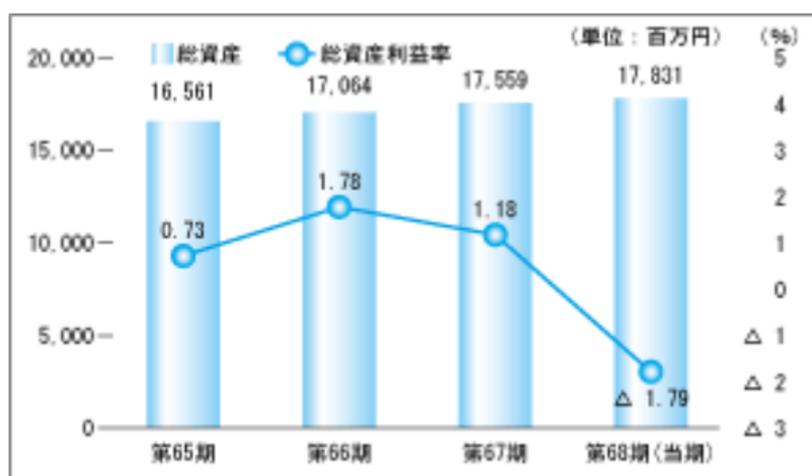


● 1株当たり当期純利益

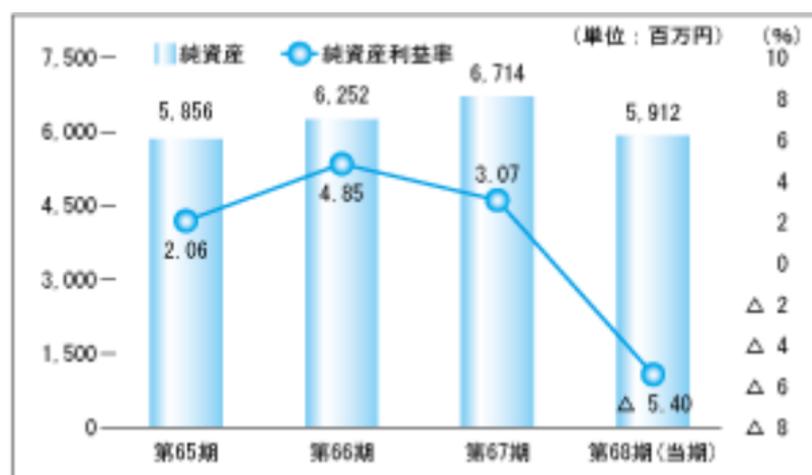


当社は2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。当該株式併合が過年度連結会計年度の期首に実施されたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

● 総資産・総資産利益率



● 純資産・純資産利益率



連結財務諸表

● 連結貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科目		科目	
資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	7,184	流動負債	8,203
現金及び預金	2,858	支払手形及び買掛金	2,307
受取手形及び売掛金	2,952	短期借入金	4,677
商品及び製品	986	リース債務	91
仕掛品	49	未払金	796
原材料及び貯蔵品	250	未払費用	84
前払費用	18	未払法人税等	27
その他	83	賞与引当金	171
貸倒引当金	△13	その他	47
固定資産	10,646	固定負債	3,715
有形固定資産	7,901	長期借入金	1,425
建物及び構築物	3,116	リース債務	107
機械装置及び運搬具	845	役員退職慰労引当金	333
土地	3,625	退職給付に係る負債	1,809
リース資産	191	その他	38
建設仮勘定	50	負債合計	11,918
その他	71	純資産の部	
無形固定資産	29	株主資本	5,270
電話加入権	21	資本金	2,691
その他	8	資本剰余金	1,503
投資その他の資産	2,715	利益剰余金	1,155
投資有価証券	2,197	自己株式	△80
出資金	42	その他の包括利益累計額	641
繰延税金資産	301	その他有価証券評価差額金	707
敷金及び保証金	91	退職給付に係る調整累計額	△65
保険積立金	34	非支配株主持分	0
その他	199	純資産合計	5,912
貸倒引当金	△150		
資産合計	17,831	負債・純資産合計	17,831

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 連結損益計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

科目

	単位：百万円
売上高	25,737
売上原価	21,185
売上総利益	4,551
販売費及び一般管理費	4,701
営業損失	△149
営業外収益	136
受取利息及び配当金	39
不動産賃貸料	59
その他	37
営業外費用	97
支払利息	66
不動産賃貸費用	27
その他	2
経常損失	△109
特別利益	55
投資有価証券売却益	55
特別損失	76
減損損失	65
投資有価証券評価損	11
税金等調整前当期純損失	△131
法人税、住民税及び事業税	27
法人税等調整額	160
当期純損失	△319
非支配株主に帰属する当期純利益	0
親会社株主に帰属する当期純損失	△319

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
2018年4月1日残高	2,691	1,503	1,525	△80	5,640
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△50		△50
親会社株主に帰属する 当期純利益			△319		△319
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額(純額)					
連結会計年度中の 変動額合計	—	—	△369	△0	△369
2019年3月31日残高	2,691	1,503	1,155	△80	5,270

	その他の包括利益累計額			非 支 配 株 主 持 分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
2018年4月1日残高	1,158	△84	1,073	0	6,714
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△50
親会社株主に帰属する 当期純利益					△319
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額(純額)	△450	18	△432	0	△432
連結会計年度中の 変動額合計	△450	18	△432	0	△802
2019年3月31日残高	707	△65	641	0	5,912

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

科目

	単位：百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,066
現金及び現金同等物の増減額	△378
現金及び現金同等物の期首残高	3,116
現金及び現金同等物の期末残高	2,738

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

個別財務諸表

●貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科目		科目	
資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	7,115	流動負債	8,197
現金及び預金	2,791	支払手形	472
受取手形	24	買掛金	1,821
売掛金	2,928	短期借入金	4,300
商品及び製品	984	1年内返済予定長期借入金	377
仕掛品	49	リース債務	91
原材料及び貯蔵品	250	未払金	810
前払費用	18	未払費用	84
未収入金	81	未払法人税等	25
その他	1	預り金	41
貸倒引当金	△13	賞与引当金	168
固定資産	10,324	その他	5
有形固定資産	7,188	固定負債	3,613
建物	2,982	長期借入金	1,425
構築物	134	リース債務	107
機械及び装置	835	退職給付引当金	1,708
車両運搬具	10	役員退職慰労引当金	333
工具器具備品	71	その他	38
土地	2,912	負債合計	11,811
リース資産	191	純資産の部	
建設仮勘定	50	株主資本	4,920
無形固定資産	29	資本金	2,691
ソフトウェア	8	資本剰余金	1,503
電話加入権	20	資本準備金	1,503
投資その他の資産	3,106	利益剰余金	805
投資有価証券	2,197	その他利益剰余金	805
関係会社株式	62	繰越利益剰余金	805
出資金	42	自己株式	△80
関係会社長期貸付金	1,300	評価・換算差額等	707
破産更生債権等	47	その他有価証券評価差額金	707
長期前払費用	0	純資産合計	5,627
繰延税金資産	272		
敷金及び保証金	91		
保険積立金	34		
その他	122		
貸倒引当金	△1,065		
資産合計	17,439	負債・純資産合計	17,439

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 損益計算書 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)

科目

	単位：百万円
売上高	25,737
売上原価	21,196
売上総利益	4,541
販売費及び一般管理費	4,691
営業損失	△150
営業外収益	149
受取利息及び配当金	50
不動産賃貸料	64
受取手数料	4
その他	30
営業外費用	96
支払利息	66
不動産賃貸費用	27
その他	2
経常損失	△97
特別利益	55
投資有価証券売却益	55
特別損失	459
投資有価証券評価損	11
貸倒引当金繰入額	447
税引前当期純損失	△501
法人税、住民税及び事業税	24
法人税等調整額	101
当期純損失	△626

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

●株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から)

(2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	
		資本準備金	資本剰余金 合 計	繰越利益 剰余金	その他の利益剰余金 合 計
2018年4月1日残高	2,691	1,503	1,503	1,482	1,482
事業年度中の変動額					
剰余金の配当				△50	△50
当期純利益				△626	△626
自己株式の取得					
株主資本以外の 項目の事業年度 中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△677	△677
2019年3月31日残高	2,691	1,503	1,503	805	805

	株 主 資 本		評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2018年4月1日残高	△80	5,597	1,158	1,158	6,755
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△50			△50
当期純利益		△626			△626
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の 項目の事業年度 中の変動額(純額)			△450	△450	△450
事業年度中の変動額合計	△0	△677	△450	△450	△1,128
2019年3月31日残高	△80	4,920	707	707	5,627

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

株式概況 (2019年3月31日現在)

●株式の状況

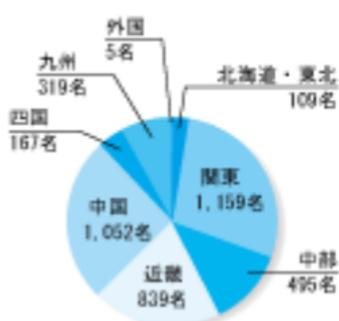
- ① 発行済株式の総数 3,337,188株 (自己株式62,812株を除く。)
- ② 株主数 4,145名

●大株主

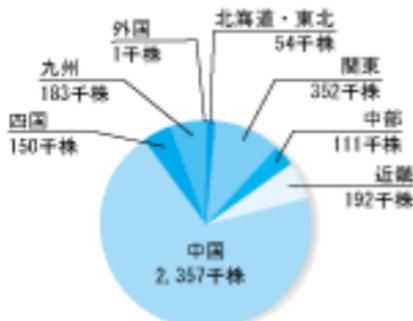
株主名	大株主の当社への 出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
有限会社福留興産	1,009	30.26
福栄会	330	9.91
福原康彦	129	3.89
中島修治	77	2.31
株式会社フジ	63	1.89
株式会社もみじ銀行	62	1.87
福原治彦	61	1.84
株式会社広島銀行	48	1.45
株式会社伊予銀行	46	1.39
株式会社福岡銀行	46	1.39
株式会社西日本シティ銀行	46	1.39

●地域別株式分布状況

株主数



所有株式数



会社概況

● 会社概要

(2019年3月31日現在)

設立	1958年3月22日
資本金	26億9,137万円
従業員数	連結386名
本社	広島市西区草津港二丁目6番75号
支店	山口・松山・高松・北九州 佐賀・大分・熊本
営業所	呉・松江・広島北・徳島 長崎・熊本南・鹿児島・宮崎
営業部	福岡営業部・広島営業部・岡山営業部 関東営業部・関西営業部
工場	広島・熊本・岡山
直販店舗	外食：(焼肉一番団楽) 千田店・草津南駅前店 LECT店 精肉：到津店・砂津店・太宰府店

● 役員

(2019年6月22日現在)

代表取締役会長	福原康彦
代表取締役社長	中島修治
代表取締役副社長	福原治彦
取締役副社長	福國房博幸
専務取締役	目貫博啓治
常務取締役	草場啓利行
常務取締役	砂田誠司
取締役	原越孝
取締役	中智野千
取締役	
常勤監査役	吉田裕二
常勤監査役	明白石嘉
監査役	白井公
監査役	立岩弘

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月中に開催
基準日 定時株主総会については毎年3月31日
その他必要あるときは、公告して定めた日
剰余金配当株主確定日 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告
(アドレス <http://www.fukutome.com>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告による公告をすることができ
ない場合は、日本経済新聞に掲載いたしま
す。
貸借対照表および損益計算書については、
EDINETに掲載いたしております。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社

事務取扱場所 福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号
日本証券代行株式会社 福岡支店

郵便物送付先 〒168-8620

お問い合わせ先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
(各種届出用紙のご請求・其他のご照会) ☎0120-707-843

上場取引所 東京証券取引所市場第二部
証券コード (2291)

単元株式数 100株